

8 / 19 暑さを吹き飛ばし
みんな元気に 夏彩祭

夏の強い日差しが照りつける中、新地通り商店街で夏彩祭が開催されました。

噴き出す汗をもとせず、元気いっぱいステージに上がり演技をする子どもたちからパワーをもらったり、汗だくになり息を切らしながら丸太と格闘する大人の姿に思わず「頑張れ」と声をかけたり、うなぎのつかみどりや餅投げなどで歓声を上げる市民の熱気に圧倒されたりと、市民の元気が会場に溢れていました。

夜には地元の企業や団体の皆さんの参加による盆踊りが行われ、熱くなった会場を冷やすように少し雨も降りましたが、最後まで多くの人で賑わい、盛り上がった一日でした。



▲ 軽妙な司会で会場を盛り上げる井坂彰さんと宮崎ユウさん



▼ 大盛況の餅投げ



「うまくできるかな？」木工教室



元気いっぱいのだから幼稚園児による演奏



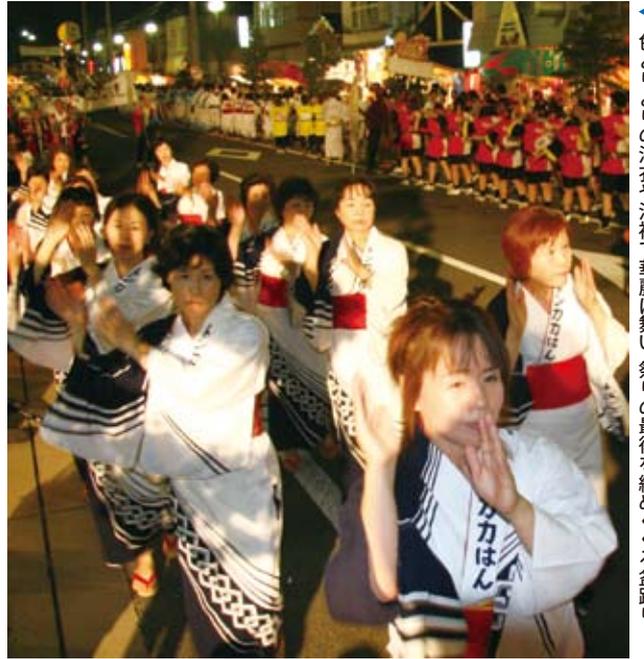
「頑張れ/もう一息」丸太切り大会



元気いっぱいの三芳祝太鼓



◀ みんなで踊って盛り上がったダンス夏彩祭



◀ 色とりどりの浴衣や法被で華麗に舞い、祭りの最後を締めくくる盆踊り



▶ 伊曾乃神社に勢ぞろいした2基の御木曳



挨拶をする森下伊勢市長



雨の中を進む御木曳

伊勢と西条の交流がますます活発に
伊勢市より御木曳 来西



▶ 御木曳を先導し整列しただんじり

第26回の伊勢音頭フェスティバルが、伊勢市の岩淵町・八日市場町の御木曳2基も参加し、9月16日、伊曾乃神社で行われました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、だんじり7台が先導し、来西した伊勢市の皆さんや昨年伊勢へ行っただんじりの担き夫の皆さんなど約200人が雨をもとせず、伊曾乃神社まで元気に曳いて行きました。伊勢市と西条市は「災害時相互応援協定」も結んでおり、官民あがての交流がますます盛んになっています。